

ささえる

11²⁰²⁵
月号
No.76



古表神社の御神幸が9月21日に行われました。
詳細は最終ページに。

令和7年第3回定例町議会は9月3日～19日までの17日間開催



令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定・・・P2～



予算委員会がチェックする令和6年度決算！・・・P4～



令和7年度補正予算の使い道をチェック！・・・P7



町民の暮らしと未来を問う！一般質問・・・P8～

477万8,809円



まんなか

⑦学校施設屋外冷却設備設置事業
343,000円

内容：小学校屋外にミストシャワーを設置。

⑧ミストシャワー設置事業
(幼保一体化施設こどもの森費)
268,000円

⑨給食費助成事業
23,377,000円

⑩子ども医療費助成事業
29,172,000円

内容：乳幼児から18歳年度末までの間にある
児童の健康維持や疾病の早期発見を目的
として、対象児童を監護する保護者に
医療費の一部を支給した。

⑪出産子育て応援事業
5,543,000円

高齢者福祉

①築上東部乗合タクシー運行事業
2,217,000円

内容：上毛町と共同で、JR中津駅から大平支所までを
運行。

②吉富町巡回バス運行事業(令和7年度休止)
2,964,000円

③コミュニティバス豊前・中津線運行事業
2,431,000円

④デマンド型乗合タクシー運行事業
1,938,000円

内容：吉富町巡回バスの午後の便の廃止に伴い、利用者
が増加した。延べ3,650人

⑤配食サービス事業 **9,279,000円**

⑥敬老祝金支給事業 **4,840,000円**

⑦介護予防ポイント事業 **399,000円**

実績：参加者数：387名(R5：298名)

教育支援

①学力向上推進事業 **185,000円**

内容：小学校4～6年生を対象に学力向上推進事業を実施。

②外国語教育支援事業 **5,658,000円**

③生涯学習事業 **524,000円**

内容：4つの生涯学習講座を実施し、町民の自由な学びや生活向上を
図った。

④地域活動指導員設置事業 **2,921,000円**

内容：青少年を対象とした体験活動等の事業推進の一環として
「吉富キッズクラブ事業」を行い教室を開催。
実績：デジタルキッズラボ 3名・DJ教室 5名・クッキング14名 等ほか

⑤奨学金返還支援事業 **2,949,000円**

⑥図書室事業 **1,919,000円**

地域安全防災

①安心安全みまもりカメラ設置事業 **990,000円**

設置実績：R4/43箇所・R5/3箇所・R6/3箇所

②道路整備事業(工事) **76,795,000円**

③町道・町有地維持管理業務委託事業 **4,884,000円**

④消火栓設置事業 **4,413,000円**

内容：建築物の半径80m以内に消火栓がない場所に新設。

⑤吉富町防災ハザードマップ等作成事業 **660,000円**

内容：新たな防災ハザードマップを作成し、全面更新。

⑥交通安全施設対策事業 **940,000円**

内容：交通安全施設設置工事費(反射鏡、区画線等)
設置実績：直江 1箇所(カーブミラー1箇所)・
広津 4箇所(路面表示4箇所)・楡生 2箇所(路面表示2箇所)

⑦老朽危険空家等除却事業 **1,500,000円**

実績：R6/5件

⑧街灯維持管理事業(修繕工事) **1,338,000円**

⑨街灯維持管理事業(更新工事) **1,834,000円**

⑩災害対策用備蓄物資購入事業 **470,000円**



**こんなことに
使いました!**
(主な決算概要)

令和6年度歳出総額

41億1

農業・水産・商業

- ① 漁業用燃油価格高騰対策事業費 **551,000円**
- ② 吉富漁港単独航路浚渫事業 **9,460,000円**
- ③ 地域おこし協力隊事業 **2,805,000円**
実績 応募者 2名 → 採用 1名 漁師採用
- ④ プレミアム付商品券事業 **9,982,000円**
- ⑤ 振興作物推進事業 **5,535,000円**
実績 申請者数 12名
- ⑥ 農業用軽油価格高騰対策事業 **1,062,000円**
- ⑦ 新規就農者育成総合対策事業費 **1,500,000円**
補助金事業

内容：次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立を支援するため、年間1,500千円を3年間交付する制度。

こどもま

- ① こども家庭センター事業（母子保健分） **4,291,000円**
- ② こども家庭センター事業（児童福祉分） **1,067,000円**
- ③ 産後ケア事業 **278,000円**
- ④ 子ども発達支援事業 **1,877,000円**
内容：幼児・児童・生徒の発達に関する相談を実施。
- ⑤ 未熟児養育医療事業 **787,000円**
- ⑥ 新生児聴覚検査助成事業 **222,000円**

住民サービス

- ① 多世代交流型複合施設基本計画・基本設計事業 **5,303,000円**
内容：子どもから高齢者まで皆さんが、心身ともに健康で豊かに過ごせる居場所を創るため基本計画を策定
- ② 定住化促進事業 **5,930,000円**
内容：自分が生活するために新築、建替え又は購入した家屋等の固定資産税相当額を奨励金として3年間交付する。
- ③ 空家バンク利用促進事業 **1,171,000円**
- ④ 別府団地建設に伴うテレビ電波障害改善工事 **451,000円**
内容：別府団地建設に伴うテレビ電波障害の改善工事を実施。
- ⑤ 新婚家庭新生活応援補助事業 **5,625,000円**
内容：町内に住む新婚家庭が民間の賃貸住宅を借りる際の初期費用、家賃を補助する。
- ⑥ 職員用業務端末追加購入事業 **2,507,000円**

健康

- ① 子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業 **1,591,000円**
- ② 高齢者インフルエンザ予防接種費用助成事業 **3,467,000円**
- ③ 健幸ポイント事業 **16,742,000円**

環境関連

- ① 公用車購入事業（電気自動車） **3,241,000円**
- ② 電気自動車充電設備設置事業 **66,000円**
- ③ 地球温暖化対策事業（エコまちプロジェクト） **12,315,000円**
- ④ 緑化対策費（松喰虫防除対策） **1,100,000円**
内容：町内の松を枯らす原因となる松喰虫の繁殖を防ぐため、薬剤の注入を実施。

安心安全みまもりカメラ設置工事費 990,000円

Q 町の境界での精度の高いカメラ設置についてお聞きます。

A 町の境界だけではなく、特に学校周辺・保育園周辺には高精度ものに変えていく必要があると考えますが、財政部局とも相談して、今後検討していきたいと思います。

デマンドタクシー運行委託料 1,937,640円

Q 町内限定のデマンドタクシー利用について、妊婦さんの緊急時などの交通手段として町外の利用が可能に出来ないか？

A 「こどもまんなか」を掲げている町としとしても、妊婦さんが迷いなく利用できるように、町独自としても取り組む施策であると考え、今後検討していきたいと思います。

健幸ポイント事業委託料 16,658,840円

Q 現在の参加者数と参加者増加の取り組みは？

A 本年7月末156人の参加者です。現在、集団検診の結果通知にアプリの紹介説明書等を同封したり、広報等で周知しています。又、昨年度好評でした、「世界を歩こう」を本年も計画して参加者拡大を図りたいと思います。

消火栓工事費負担金 4,413,200円

Q 消火栓は半径80m内に計画的に設置されていると思うが、今後どれくらい必要か？

A 基本的な計画は半径80mごとですが、上下水道課としては建物の多い場所などは、ホースを真すぐに伸ばす事が出来ない為、80m以内であっても、水道管が布設されている場所で消火栓を網羅できるように担当課に提案しながら計画を進めています。

標準学力調査代 3,747,890円の一部

Q 標準学力調査代について説明してください。

A 標準学力調査とは小学校の全学年を対象に実施しています。児童の学習進捗状況の管理にも役立ち、児童や教師がどの分野で追加支援が必要かという把握にも使用しています。適切に設計された学力調査は児童の達成感をもたらし学習へのモチベーションを高める事もあり、目標をもって学ぶ為ぜひ必要と考えます。

学校施設屋外冷却設備設置費 343,000円

Q 猛暑対策として、小学校にミストシャワーの設置を行って来ましたが、今後は従来の常識が通用しない事もふまえて想定以上の対策を今のうちに検討できないか？

A 今後については、文部科学省も屋内運動場の空調整備については一番力を入れているところで、本町にとってどの様な方法が良いか、視察などで情報を収集しており、今後検討していきたいと考えています。

歳入

再エネ推進交付金

19,504,000円

- Q 小学校での太陽光発電整備事業の現在の進捗状況についてお聞きます。
- A 材料の搬入が間に合わず、令和7年度に繰越を行いました。現在工事につきましては、ほぼ完了しています。

ブロック塀等撤去 促進事業補助金

78,000円

- Q 町内の危険ブロック塀は何か所あって、撤去はどのくらい進んだのか？
- A 令和6年度は2件。県の調査では1件残っています。

財産収入 (利子及び配当金)

7,596,368円

- Q 基金運用の内訳をお聞きます。
- A 債券で、9億6,000万円を購入しています。そのうち、国債3件4億円分。
財投機関債3件2億3,000万円分。政府保証債2件2億円分。
地方債2件1億3,000万円分を購入しています。

ふるさと吉富まちづくり応援寄附金

35,278,000円

- Q 予算よりも収入済額が少なく、伸び悩んでいる理由は？
- A 個人版ふるさと納税につきましては、返礼品を県産品に頼らざるを得ない状況です。企業版ふるさと納税につきましては、様々なご指摘を頂いたことが、マイナスイメージとなった可能性もあり、すでにお話を頂いた企業様からご辞退の申し出がありました。又、本町には、ヒット商品と、商品を量産出来る施設がない事も理由の一つと考えられます。
- Q 今後、どの様にして増やしていくのか？
- A 今期から納税推進室の新設やポータルサイトの開設を行い、役場全体で積極的に寄付金を増やす体制をとっています。今後の取り組みとして、グリーンリーフなどの水耕野菜や吉富米などの町内の新たな特産品の発掘にも力を入れ、近隣の京築2市5町が集まったの京築ブランドを構築して行きたいと考えています。

予算決算

令和 一般 歳入歳

Q 議員からの質問



総務文教常任委員会

職員の育児休暇等に関する条例の一部改正する条例の制定

Q 休暇の申請について、その都度出すのか。年間1回出せば済むのかお聞きします。

A 申請を先にして頂いて、いつでも活用する事が出来る仕組みです。新たに、いつでも部分休業が取れるように準備しておくことを想定しています。

Q 今回の改正で、休暇を取りやすくなる為に業務が特定の職員に集中するのを防ぐ対策はしていますか？

A 一人の職員しか分からない状態を作らない事が必要だと考えます。現在でも様々な制度を利用して部分休暇の仕組みがありますが、新たに何かするのではなく、職場での助け合いの体制をしっかりと出来るようにしています。

令和6年度吉富町奨学金特別会計歳入歳出決算の認定

Q 関連質問で奨学金返還事業についてですが、就職場所の範囲を周防灘連携協定に基づいてしているのですか？

A 京築地域と周防灘の定住自立圏との範囲を示しているものです。

Q 返還金の補助の原資に、例えば国からの補助金や定住自立圏協定からの補助金などはあるのですか？

A ありません。一般財源で行っています。

Q 現在は奨学金利用者が吉富町に居住して、就職先が苅田町から豊後高田市に通っている場合が対象となりますが、どこの地域に就職しても対象となるように検討はできませんか？

A この制度は、令和8年度末で一旦区切りですので、その次の段階を現在検討しているところ

ろです。

Q 財源が近年減少傾向にありますが、今後この制度を続けて行くための対策を検討していますか？

A 条例で大学生40人以内、高校生15人以内となっていてます。近年返還額よりも貸付額のほうが上回っている状況が続いています。この状況が続けば条例自体を見直すか、基金の積み増をするか、今後どのような方法で運営していくか検討が必要であると考えます。

福祉産業建設常任委員会

令和6年度吉富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

Q 10月から窓口負担が2割になるが状況を教えてください。

A 自己負担は所得に応じて1割、2割、3割となり、町では

3割43人、2割192人、1割956人です。

令和7年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算第2号

Q 子ども子育て支援事業補助金について教えてください。

A 令和8年度から子ども子育て納付金として新たに課税されます。今後は国が示したスケジュールに沿って進めて行くことになるのですが、国保税の加入者は低所得者の方も少なくないので負担にならないよう保険料水準の統一を進めます。

令和7年度吉富町後期高齢者医療特別会計補正予算第1号

Q この中に、子ども・子育て支援事業補助金が計上されているが、今後どのような影響がありますか？

A 国の資産の例によると、後期高齢者のほうも令和8年度から少しづつ負担が増える見込みになると考えられます。

令和7年度一般会計補正予算（第5号）

可決

補正予算の追加

7,995万 9 千円

予算総額

46億537万4千円

主な歳出

高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種助成事業 516万6千円

ワクチン接種費用の一部（12,300円）を吉富町が助成、自己負担額を3,000円とし、接種率の向上を図る。

あいあいセンター空調・照明設備改修工事 5,249万3千円

築29年が経過したため空調・照明設備を改修する工事で、省エネルギー化、CO₂排出量の削減などを実施する。

Q 今回の改修工事でランニングコスト等の削減はどのくらいを考えていますか？

A 令和6年度決算額で比較すると、電気代削減額は年間60万円から70万円ほど見込んでいます。削減率については空調は35%とし照明をさらにLEDに交換すると約70%と考えています。

吉富中学校給食費助成事業 370万5千円

吉富中学校に在籍する生徒（豊前市在住者を除く）及び吉富町に住所を有する中学生の給食費10月以降分の半額を助成する。

吉富小学校施設維持管理工事費 110万円

防犯カメラ増設工事 26万6,200円 運動場遊具撤去工事 49万2,800円 窓戸当たり取付工事 34万1,000円

文化財保護整備事業 188万8千円

民有地に所在する町指定文化財(有形文化財)3基の永続的な保護・活用のため移設整備及び説明看板を設置する。

Q どのような文化財をどこに移設するのですか？

A 令和6年に町指定された、小笠原長次公の没年に近い年代の有形文化財（石燈籠と石造地藏立像、石造観音坐像）です。民家の土地にあるため、町有地に移設して皆様の目に触れられるように管理・保存する。

工事請負契約の締結について

可決

工事名	令和7年度 かわまちづくり事業	山国川緑地便益施設新設工事（トイレ等）
契約金	5,359万4,200円	
相手方	株式会社 田口組	

一般質問

一般質問の詳しい議事録については、こちらのQRコードから見られます。ただし今回掲載した9月議会議事録の公開は12月の予定となります。



新保 祐介 議員

Q 公金(国・県・町の税金のこと)の適正利用と公平性の確保について

Q 県の指導監査結果に基づき認可保育所「つくしんぼ保育所」の運営費について、地主への土地賃料が月額3万1千円から15万円へ急騰した事前の説明は、町はどう受け止めているか。

A 事前説明はなく、「不動産屋に聞いた適正価格とした」という口頭説明のみ。その根拠となる資料の提示など具体的な説明は、監査当日にはなかった。法人のカバナス体制に疑問が残る部分として感じている。

Q 今後の町としての対応について、賃料や契約条項、現職議員との関係性など、公金が適正・公平に使われるための仕組みづくりについて、見解をお聞かせください。

その他の質問

- つくしんぼ保育所や社会福祉法人わつなぎ会の園長・理事長・役員等を含めた会議や議事録などの記録の確認は？
- “利益相反”をとめる関係を、町はどのように認識していますか？ など

A 仮に運営面等で県や町が監査書類で確認ができない人や何かの力が働いて、法人や保育所の運営が、県や町の指導助言に従えないのであれば、第三者的なアドバイザーが監査委員を。公金を扱うレベルにならないのなら、コンサルタントに改善をお願いすべきだと考える。町もこれに対してはしっかりと助言も行っていきたいと思っております。(町長答弁)

Q 保育施設に入所している3歳以上児の副食費への補助について／生活保護世帯に対する夏期エアコン使用時の電気代支援について

岸本 加代子 議員



Q 現在、3歳以上児の保育料は無償化されているが、副食費は有料。近隣では、無償あるいは第2子から無償など、何らかの補助がなされている。無償化するのに必要な財源はどのくらいですか。

A 第1子、第2子まで拡充した場合、新たに約550万円。既に無償化している第3子以降の助成金額約150万円と合わせて、約700万円が必要となる見込みです。

Q 無償化することについて見解をお聞かせします。

A 以前より重要施策と位置づけており、既に来年度からの無償化に向け計画的に準備を進めています。

Q 生活保護世帯に対しては冬期加算が支給されます。暖房に必要な電気代等のためだと思われる。昨今の夏期の異常高温に対応するためには、エアコンの使用は生命にさえ関わります。町独自に支援するとして、どの程度の財源が必要ですか。

A 電力会社の試算による電気代が月3,000円程度。猛暑期3か月間に113世帯(8月末現在)で101万7,000円と推計。しかし、同様な状況にあると推測される住民税非課税世帯も加えると、約1,000万円かかります。

Q 現行制度に夏期加算がない中、町独自の支援について見解をお聞かせします。

A 生活保護世帯だけでなく、苦しい方々が多くいらっしゃると思いますので、もし支援するのであれば、その方たちまでを含めたところで考えたいと思っています。



2027年末の蛍光灯の製造及び輸出入の禁止を見据えた町及び自治会管理の街灯・防犯灯における対応について

矢岡 匡 議員



- Q** 町と自治会で管理する機器の設置数を教えてください。また、設置や維持管理の費用負担はどうなっていますか。
- A** 現在、総数は934灯で、内訳は町が493灯、自治会が441灯。設置については役割を分担し、町は集落間を結ぶ幹線道路に設置、村内部は自治会が設置を担当。また、維持管理費として自治会への電気代助成を行っており、令和4年度までは8割の助成、令和5年度からは国の交付金等を活用し、100%に引き上げています。
- Q** 各々で管理する機器のLED照明への更新済み数と割合、機器の価格及び更新後の電気料金の差を教えてください。
- A** 町が管理する街灯493灯のうち、232灯がLED化、更新済み割合は47%。自治会の街灯は4割程度が更新済みと推測。町が管理する街灯の設置費用は、1灯当たり約2万6,000円。電気料金は蛍光灯の半分以上です。
- Q** 町管理機器のLED照明への計画的切替えの方針と見込みをお聞かせします。
- A** 計画的かつ先行的に全てLEDに交換する対応を進めています。
- Q** 自治会管理機器の計画的なLED照明への切替えについて、補助等についての見解をお尋ねします。
- A** 町がLED照明器具を一括購入し、これを自治会に支給。自治会が主体的に器具を交換する方法を検討しています。

気ままに・わが町トーク ～ 議員としゃべろう!まちのコト!! ～

開催のお知らせ

皆さんが普段感じているちょっとした関心事や困り事を、議員と一緒にしゃべりしてみませんか!? まちづくりの主役は住民です。ぜひ、皆さんのお話を聞かせてください。

『よしとみワッショイ産業祭』と同じ日、同じ場所で開催しますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

開催
日時

令和7年**11月2日(日)**
午前10時～午後2時

開催
場所

山国川河川敷



※詳しくは、町のホームページやKBCテレビのdボタンでご確認ください。



■令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定

反対

岸本議員

自衛隊関連、(株)ツクローネ吉富への助成、自治体情報システム標準化関連の予算執行に反対する。町独自の学力テストに反対はないが、全国一斉学力テストは比較を目的としており参加すべきではない。

賛成

丸谷議員

ふるさと吉富まちづくり応援寄附金について、逆風が吹く中、実績としては非常に残念な結果に終わったが、努力は強く感じた。今後の町の財源確保に大いに期待する。

他2名が賛成討論

■令和6年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

反対

岸本議員

国民健康保険事業について、国は公費負担を増やし、国保税を半分に下げるべき。町も一般会計からの繰入を拡大し、国保税を少しでも下げてほしい。

賛成

新保議員

ジェネリック医薬品の利用促進や健幸ポイント事業など、医療費の適正管理に向けた努力の積み重ねが国保全体の費用を抑え、将来的に国保加入者の負担軽減につながるものと考える。

他3名が賛成討論

■令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

反対

岸本議員

75歳という年齢で国民を分断し、弱い立場にある高齢者に高い保険料と窓口負担を押しつける制度に反対する。

賛成

向野議員

介護予防ポイント事業や様々な取組を大変評価し、今後も健康寿命の増進に努めていただくことを期待する。

他1名が賛成討論

■令和6年度水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定

反対

岸本議員

昨今の物価高は異常ともいえるもので、住民は非常に苦しんでいる。生きていく上で絶対に欠かすことのできない水に消費税をかけるべきではない。

賛成

丸谷議員

担当課が日々、その安全性を高めるために尽力していることがわかった。今後も町の水の安心・安全をしっかりと守っていただくことを希望する。

他2名が賛成討論

■令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

反対

岸本議員

令和8年度から導入される子ども・子育て支援金制度に関するシステム改修予算が計上されているが、子ども・子育て支援のための財源を、今でも高すぎる国保税に上乗せして国民に負担増を押しつけるやり方は許されない。

賛成

矢岡議員

県や国に準ずるところは、大方の共通感覚、コモンセンスを得ていると捉え、賛成する。

■令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

反対

岸本議員

国保特会と同様に、高過ぎる保険料に上乗せして高齢者に負担増を押しつけるやり方は許されない。

賛成

矢岡議員

県や国に準ずるところは、大方の共通感覚、コモンセンスを得ていると捉え、賛成する。

全員で可決した議案

	議 案 の 内 容	結 果
第3回定例会	専決処分の承認（令和7年度古富町一般会計補正予算（第4号））	承 認
	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定	可 決
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	
	令和6年度古富町奨学金特別会計歳入歳出決算の認定	認 定
	令和6年度古富町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	
	令和7年度古富町一般会計補正予算（第5号）	可 決
	令和7年度古富町水道事業会計補正予算（第1号）	
	教育長の任命	同 意
	教育委員会委員の任命	
	古富町外1町環境衛生事務組合の共同処理する事務、事務所の位置、経費支弁の方法の変更及び古富町外1町環境衛生事務組合規約の変更	可 決
	工事請負契約の締結について（かわまちづくり事業山国川緑地便益施設新設工事）	
	議会報告会の実施	
	議員派遣の件	

賛否の分かれた議案

「○」…賛成「●」…反対「議長」…議長職のため表決に参加しない「-」…欠席等のため表決に参加しない

区 分	議 案 の 内 容	結 果	○ 賛 成	● 反 対	新保祐介	丸谷宏一	角畑正数	向野倍吉	太田文則	横川清一	是石利彦	岸本加代子	矢岡匡	山本定生
第3回定例会	令和6年度古富町一般会計歳入歳出決算の認定	認定	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和6年度古富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和6年度古富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和6年度古富町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	認定	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和7年度古富町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和7年度古富町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長

人事案件

教育長の任命

令和7年10月4日をもって任期が満了する若山 誠一郎氏の再任命について、同意を求められました。

同意

討論なし

教育委員会委員の任命

令和7年9月30日をもって任期が満了する一木 剛氏の再任命について、同意を求められました。

同意

討論なし

議員活動報告

令和7年7月・8月

福岡県議会主催 議会関係ハラスメント根絶のための議員研修

期日： 7月9日（水）

会場： ホテル日航福岡

講師： （一社）官民共創未来コンソーシアム

代表理事 小田 理恵子 氏

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

准教授 山口 真一 氏

普段の議員間同士での会話や態度の中でどんな場面がセクハラやパワハラに相当するのか、事例を挙げて説明をされていました。特に女性議員や職員に対する言動や態度には十分注意して接する様に注意喚起を受けました。



吉富町議会主催 令和7年度第2回吉富町議会議員研修会



期日： 8月4日（月）

会場： 吉富町役場2階委員会室

演題： 自治体における議員の役割

講師： 自治体法務ネットワーク

代表 森 幸二 氏

「アッ」という間と感じるほど、面白い講義でした。印象に残ったのは「これは、議員の役割」「議員ならできる」などの言葉で、寄せられる願いや要求に道理があれば、実現のために努力をすることが議員の仕事ということをあらためて確信させてくれるものとなりました。

○ 福岡県町村議会議長会主催 町村議会1期目議員等研修会

期日： 8月21日（木）

会場： 福岡県自治会館

演題： 「対話する議会・議員」を目指して

講師： 青森大学社会学部コミュニティ創生コース

教授 佐藤 淳 氏

○ 福岡県町村議会議長会主催 常任・議会運営委員長・副委員長研修会

期日： 8月27日（水）

会場： 福岡国際会議場

演題： 委員会の役割と進め方について

講師： 元全国都道府県議会議長会事務局次長

内田 一夫 氏

表紙について

八幡古表神社の歴史は今から約1480年前、欽明天皇6年（545年）に主祭神、神功皇后様のお告げで始まりました。御神幸のはじまりは、奈良時代（769年）稲の害虫被害を鎮めるため神輿を担ぎ山で三日三晩祈願し、やがて祈りは届き無事に収穫できました。その後、米の収穫に感謝する各地区の秋祭りへとつながりました。現在では農業に限らず生活全般の加護を願う祭りとして続いています。

